



病院理念

私たちの力の全てを
心の悩みを持った方とそのご家族のために

～ All for our clients ～

基本方針

1. 私たちは、患者様おひとりおひとりの個性を尊重し、その心の理解に努め適切な援助を行います。
2. 私たちは、患者様とそのご家族が安心して利用していただける病院運営を行います。
3. 私たちは、常に技術向上をこころがけ全職員の連携を大切にします。
4. 私たちは、地域に開かれた精神医療を目指します。

患者様の権利に関する宣言とお願い

1. あなたはひとりの人間として、常にその人格、価値観などが尊重される権利があります。
2. あなたは社会的な地位や病気の種類などにより差別されることなく、良質の医療を受ける権利があります。
3. あなたは自分が受ける治療や検査について、理解しやすい言葉や方法で説明を受ける権利があります。
4. あなたは自分自身の治療などについて、自分の意見を述べ自ら決定する権利があります。
5. あなたは自分の健康状態・症状・診断等の個人情報やプライバシーについて保護される権利があります。



日本医療機能評価機構

理事長挨拶

医療法人社団吉田会 理事長 吉田玲夫

平成 21年 8月 7日医療法人吉田会吉田病院は日本医療機能評価機構の認定病院になりました。

これは財団法人日本医療機能評価機構という第三者機関が、複数のサバイヤー（審査員）を派遣し、専門家・第三者の立場で中立・公正な審査の下、病院が質の良い医療サービスを提供できるか判定して、初めて認定病院として認められるものです。

私が理事長に就任して以来、私どもは地域の方々へ安心して利用していただける病院を目指し、「私たちの力のすべてを心の悩みを持った方とそのご家族のために ～ All for our clients ～」という理念のもと、スタッフ一丸となり病院造りに取り組んでまいりました。

ほかの医療機関からすれば他愛のない事かもしれませんが、当院にとっては大変なことでした。精神科チーム医療を推進するために各種委員会の見直し、患者様により快適に過ごしていただけるような環境整備、電子カルテ導入、また共同住居「ピアハウス花水木」の開設も致しました。

日本医療機能評価機構審査の受審にあたり、自分自身迷う時もありましたが、

「鳥は飛べると思うから飛べるんだ」古代ローマの詩人 フェルギウス

この詩の一節を思い出せば、「自分は飛べないと思いきんではないか？」「できないと思う前に、できる方法について考えよう」と考え、躊躇する自分を励まし、一つ一つ愚直に取り組んでまいりました。

また、認定病院として認められたのは、ひとえにスタッフ一人一人日々の頑張りであります。それにより、仲間がいることの大切さや仲間がいると勇気をもってどんな高いハードルをも飛び越せるものだと、あらためて実感したところです。

これからも日々、自ら向上に努め、「心の悩みをもった人とそのご家族のために」質の高い医療サービスが提供できますように、頑張っていく所存です。よろしく願いいたします。

病院行事のご報告

第二回レオンスカッフ開催(キックベースボール大会)

10/3(土) 晴れ時々曇り

先日の豪雨が嘘のようにすがすがしい秋空の下で、第二回キックベースボール大会が開催されました。

デイケア:デイケアーズ(略称 DS) 第1回優勝チーム。強打が売りの強豪

1 病棟:牛尾パuffers(略称 UB) 新監督牛尾采配はいかに

2 病棟:パワーチャンピオンズ(略称 PC) 名前とは裏腹に技巧のエースが控えます

この三チームによる総当りの戦いです。なお優勝チームには、栄誉とトロフィーと副賞(缶コーヒー)があります。

試合では、一塁まで全力で走りoutになった方。風に揺れるボールを落球した方。誰よりも真剣に守備をされた理事長先生に、鳴り物での応援は当たり前、カーニバルな格好で応援された方など、みなさんそれぞれに笑顔とハプニングのあった午後でした。

なお、試合結果と各賞受賞者は下記のとおりです。

一回戦 ODS vs ●CP (11-2) /二回戦 ●UB vs ODS (2-5) /三回戦 ●PC vs OUB (4-5x)

最優秀選手賞 :DS4番打者 猛打で2連覇に貢献されたとの事で受賞

ガッツ賞 :PCの投手 最後まで投げ続けた栄誉を称え受賞

楽々賞 :UBの選手で、ボールを手で打ち返そうとされた方 みなさんが和んだので受賞でした。



選手宣誓



一塁outでした



サード



ベンチ



赤ヘル?

看護研究報告 「全国大会での発表を終えて」

平成21年5月19日~5月21日に大分県別府市で行われた「第34回日本精神科看護学会大分大会」での看護研究発表において当院の黒瀬智晴看護師が「統合失調症患者に対する糖尿病セルフケアへの関わり~変化ステージを用いた看護介入を行っての変化~」を発表しました。

感想と現在の思いをうかがいました。

【私にとっては初めての全国大会でした。このテーマでは地区→県→全国と3回目の発表で慣れた部分もあったので大丈夫だろう...と想着ていましたが、やはり発表となると緊張してしまい、うまく伝えられない部分がありました。日頃から考えをしっかりとって発表に臨むことが大切であると実感しました。

研究をまとめるにあたって、患者様をはじめスタッフの皆様にも多大なる協力をいただきました。県大会まではパワーポイントでの発表でしたが、全国大会ではポスターセッションだったため、これまでの研究の要点を1枚の紙にまとめることが一番苦勞した点です。

学生の頃、「看護とはなんぞや?」と考え、疑問に思うことから始まる...と学びました。日頃の業務の中ではそのことをつい忘れがちになります。現在は開放病棟の看護副主任をしています。私自身、最近周囲のスタッフの視点にハッと気付くことがありました。自分とは違う、人の意見に耳を傾けていくことでまた新しい視点も生まれるのだと思いました。

その思いを忘れず、改めて原点に戻って看護をさせて頂けたらと思っています。】



デイケア

平成20年6月より当院では、従前の精神科ショートケアを引き継ぐ形で新たに精神科デイケアを開設しました。デイケアは精神科リハビリテーションという外来治療の一つです。デイケアに通うことにより人や街に慣れ、病気に立ち向かえる自分を見出して、生活の場を街に広げていけるよう応援する場です。

月・火・水・金・土の週5日開かれており、9時～15時の時間帯に行っています。デイケアでは様々なプログラムが用意されており、午前・午後の一つずつプログラムが開かれています。例えば、料理・園芸・手工芸・芸術活動・レクリエーション・映画鑑賞会などを行っています。最近ではプログラムの一環として、デイケア周辺の道路や海岸、公園などのごみを拾うボランティア活動も始めました。この活動を通して、ポイ捨てが環境を破壊するということを実感し、エコの大切さに気づくメンバーさんもいました。また、月ごとのイベントとして潮干狩り・みかん狩り・初詣など近隣資源を活用した活動も行っています。



園芸



料理



手工芸作品の写真立て



ボランティア



潮干狩り



休憩中の様子

デイケアを開始して一年が経ち、少しずつ基盤が確立してきたと思います。今後は、江田島市唯一の精神科デイケアとして求められる役割を考え、利用される方々のニーズの把握に努め、吉田病院独自のデイケアを確立できればと思っています。

職員紹介

2病棟【閉鎖病棟】主任 和田 将宏

精神科認定看護師を取得。今の思いは……

今回の職員紹介では和田将宏2病棟主任を紹介します。患者様やスタッフからの信頼も厚く、若きリーダーとして活躍されています。病棟管理業務や看護実践で多忙の傍ら、勉強を重ね、この度精神科認定看護師を取得。お話を聞かせていただきました。



Q・精神科認定看護師とは？

精神科認定看護師は、日本精神科看護協会が精神科の看護領域において優れた技術と知識を用いて、水準の高い実践のできる看護師を社会に送り出すことにより、現場における看護ケアの質の向上を図ることを目的に1995年に創設されました。登録者数は2009年4月現在、全国で317名、そのうち広島県では10名の看護師が認定看護師として登録されています。

Q・今後どう活かしていくか？

2009年に資格を取得したばかりで、今後どのような活動を行っていくべきか模索中ではありますが、認定看護師の役割でもある看護現場において実践・相談・知識の集積に貢献できるように日々努力をしていきたいと考えています。

【診療案内】

- 診療科 精神科/神経科/内科
- 診療日 月曜日～土曜日（日祝休診）
- 診療時間
午前/9:00～12:00（受付11:30まで）
午後/予約のみ

【アクセス】

- 広島港より
切串港行きフェリーに乗船 車で15分
小用港行き高速船に乗船 車・バスで20分
- 呉中央棧橋より
小用港行きフェリー・高速船に乗船
車・津久茂行きバスで20分

【周辺地図】



～徒然なるままに～

NHK教育放送に「こころの時代」という番組があります。題名は何回か変わりましたが、私が関心を持って見始めたころは、確か週末のゴールデンタイムの放送でした。

内容は、宗教・医療・心理・農水産業等のあらゆる職業の人々に考え方や人生観等を聞くインタビュー番組です。最近の日曜日の午前5時放送となっています。これは現代のテレビ番組においては、ひとりひとりの人生や考え方を取り上げた数少ない番組と思っています。

ほとんどのカレンダーが日曜日から始まります。その週の初めの日、早い時間に放送するということは意味のある番組ですよ。…というのはちょっと考えすぎでしょうか？ビデオ録画で見られる時代、放送時間はあまり関係ないのかもしれないね。

（医師・平木康彦）